

令和3年度

第2回松江キャンパス環境マネジメントシステム改善委員会(メール会議) 議事要旨

期 間 : 令和3年9月1日(水)～9月6日(月)

出席者 : 委員長 長澤 公洋 (大学経営・財務, 事務総括担当理事)

委員 福井栄二郎 (法文), 塚田 真也 (教育), 高見 友里 (人間)

田中 秀和 (総理), 足立 文彦 (生資), 瀬戸 浩二 (本部)

福間 栄子 (企画部長), 吉木 茂 (教育・学生支援部長)

中島 修 (総務部長), 吉松 純昭 (財務部長)

周藤 義男 (エネルギー管理員)

中井 建琉 (学生 EMS 委員), 篠原 歩睦 (学生 EMS 委員)

松尾 和巳 (島根県) 吉岡 英志 (松江市), 田中 秀典 (環境保健公社)

巢山 弘介 (生資)

○令和3年度第1回松江キャンパス EMS 改善委員会議事要旨

【資料1】

事前に確認いただいている, 第1回松江キャンパス EMS 改善委員会議事要旨について, 委員からの意見等は無かった。

議 題 :

1. 「環境報告書 2021」(案)について

【資料2】

「環境報告書 2021」(案)について, 委員から以下の意見があり, 担当者より回答した。

【委員からの意見①】

- ・ P13 の新型コロナウイルス感染症対策が大学の事業活動に与えた影響について, グラフが対前年度比で描かれており, 絶対値での変化がわかりにくくなっている。コロナ以前の年度に対する相対値にするなどにした方がよいかもしい。

【施設企画課回答】

- ・ グラフについては, 2018年～2020年のデータの推移を示すことで, コロナ禍以前の増減, コロナ禍における増減を示すことを目的としている。ただし, ご指摘のとおり, グラフの変化が分かりにくい表現になっているので, グラフタイトルを「過去3ヶ年の対前年度比増減データ(前年度を100%とした時の各年度の値)」として, 捕捉説明とさせていただきますと思う。

報告事項 :

1. 学長マネジメントレビューについて

【資料3】

学長マネジメントレビューについて, 委員からの意見等は無かった。

2. 令和3年度各部局等の活動計画について

【資料4】

令和3年度各部局等の活動計画について, 委員から以下の意見があり, 担当者より回答した。

【委員からの意見①】

- ・ 令和3年度各部局等の活動計画について, 教育学部にエネルギー関しての活動計画がないのは, 学部としての取り組みがないと受け取られる恐れがある。エネルギーは CO2 削減に直結するため, すべての部局で計画を挙げるべきと考える。
- ・ 計画が項目や部署によって記載されている内容のレベルが違って見えるように見受けられるので, 可能であれば同じレベルの記載になるとよいと考える。

【施設企画課回答】

- ・各部局へ本委員会において以上の意見があったことを伝え、再度、実施内容（計画）について、検討していただくよう依頼する。

【委員からの意見②】

- ・2050年までのカーボンニュートラルの実現に対して、そろそろ方針を立てるスケジュールを提示しないといけないのではないかと思う。はっきり言って大学の節約でどうにかなるものではない。

【施設企画課回答】

- ・カーボンニュートラルの実現については、現在、全学的な方針の策定を急ぐ必要があると認識している。全学的な方針が定められた上でEMSとしての方針を定めたいと思う。

その他：

その他、委員から以下の意見があり、担当者より回答した。

【委員からの意見①】

- ・「資料番号」とアップしてある「ファイル番号・名称」の対応があつておらず、全容を掴みにくい。可能であれば、ファイル名に「資料番号」をつけて欲しい。

【施設企画課回答】

- ・今後は、ファイル名に資料番号を付ける。